

よしかわICT教育通信

発行：R4.6 吉川市教育委員会 ☎984-3564（学校教育課） Vol. 11

ICTとは、Information and Communication Technology、つまり「情報通信技術」を意味します。ICT教育は、教育現場で活用される情報通信技術そのものや、取り組みの総称です。

デジタル教科書の今と、これから

今号では「デジタル教科書」について紹介します。デジタル教科書はタブレット端末等で表示できる教科書で、紙の教科書と同様の内容が電子化されたものです。

文部科学省は令和4年度、全国の小学校5年生～中学校3年生に「英語」のデジタル教科書（希望する学校にはもう1教科）を無償提供し、実証実験を行っています。

紙にはない様々な機能も

デジタル教科書には主に図2のような様々な機能が備わっています。

また、デジタル教材が組み込まれた教科書では、教科書紙面に関連した動画やアニメーションを見ることができ、映像で理科の実験を振り返ったり、数学で立体図形を動かし3Dで把握したりするなど、物事をより多角的に捉えることも可能です。

これらの機能を効果的に活用することで児童生徒の学習意欲や、情報活用能力の向上が期待されます。

学習意欲の向上は、児童生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、大変重要なポイントとなります。

今がまさに利活用の過渡期

デジタル教科書はメリットがある一方で、様々な課題も浮かび上がってきているため、紙との併用や、学習者用デジタル教科書の無償化等を含め、今まさに国では検討が行われています。

市としては、今後到来するデジタル教科書本格導入に向けて、沢山使うことで様々な課題を発見し、より良い利活用の方法を考えていくことが大切であると考えています。

図1（文部科学省 HP より）
＜学習者用デジタル教科書＞



↑デジタル教科書には、先生がテレビ等に映す「指導者用」と、児童生徒がタブレット端末で見る「学習者用」がある。

図2 学習者用デジタル教科書の主な機能

①教科書の紙面を拡大して表示する（ポップアップやリフロー等を含む）



②教科書の紙面にペンやマーカーで書き込むことを簡単に繰り返す



③教科書の紙面に書き込んだ内容を保存・表示する



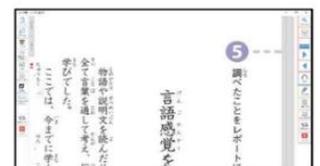
④教科書の紙面を機械音声で読み上げる



⑤教科書の紙面の背景色・文字色を変更・反転する



⑥教科書の漢字にルビを振る

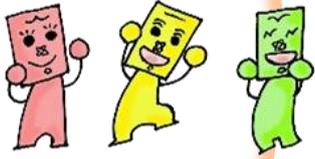


ICT じゅつ

いつも ちゃんと つかおう

第11回

デジタル・シティズンシップに必要な力とは？



前回は「デジタル・シティズンシップ教育」とは何か、について説明しました。今回は、デジタル社会がますます進展していく中で、未来を生きる子どもたちにどんな力、資質が求められているかがテーマです。

インクルーシブ

誰一人分け隔てなく、多様な考えや人を認め合う社会を目指す視点。デジタル社会では益々求められます。

情報力

デジタル社会では情報は多種多様、素早く手に入ります。自分に必要か、それは正しいかなどの判断ができる力が大切です。

デジタル社会・予測困難な社会

インクルーシブ 多様な視点、他者の尊重・共感

情報力 多様なメディア投稿の評価

活動参加 テクノロジーを用いた問題解決、貢献

バランス 自分のデジタル使用時間や活動の優先順位の確立

アラート 自分や他者の安全の確保



活動参加

得たデジタルの知識や技術を自分のためはもとより、他者、社会のために使って貢献しよう、したいという姿勢や意欲です。

バランス

どうデジタルを使うか、その時間や場面、健康面への影響など誰かに決めてもらうのではなく、自分の状況判断ができる力です。

アラート

警告、警報を意味するアラート。昨今、コンピュータウイルスや釣り、だましなどデジタルの世界の危険性も高まっています。自分の安全を確保できると共に他者へも支援してあげられる力です。

こうした力は、規制や制限だけでは身に付きません。しっかりと知識や考え方等を学ぶ機会とそれを実践する場が必要です。デジタル・シティズンシップ教育はそうした姿勢と態度の育成を目指しています。